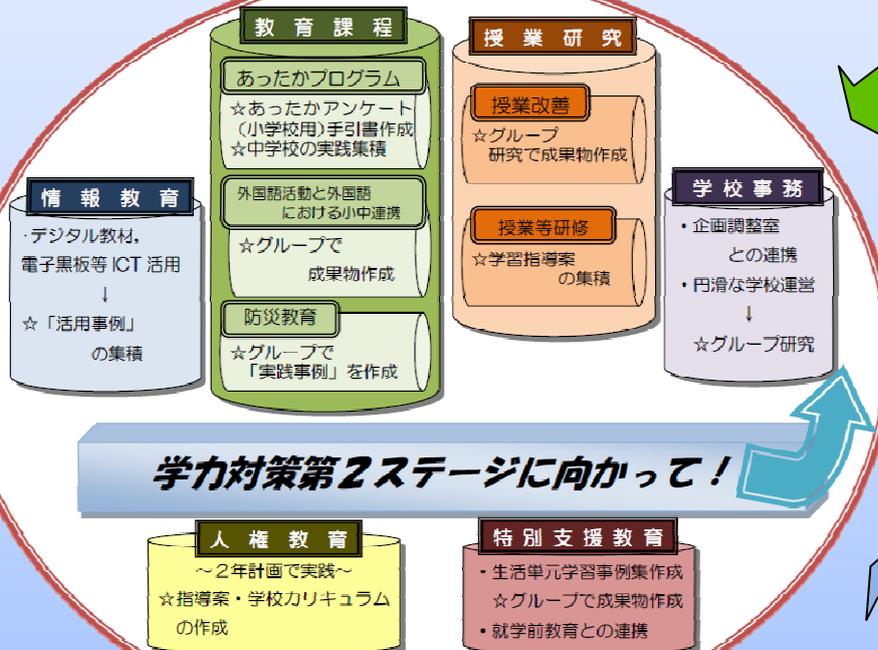




高知市教育研究所研究員「夏季学習会」～研究の中間発表～

平成24年8月15日(水)

平成24年度 研究員制度
～9つのグループに分かれて研究しています～



学力対策第2ステージに向かって!

【方策1】今必要な課題に

- 幅広い課題に
- 緊急の課題に(防災・ICT)
- 保幼小中連携に



【方策2】さまざまな視点から

- 教育相談の視点で
- 特別支援教育の視点で
- 授業づくりの視点で



【方策3】成果の見える化

- 成果物作成
- 研究発表会
- 集録配付



教育課程領域「教育相談」の発表



清遠研究員(潮江小) & 一園研究員(潮江東小)

「あったかアンケート(小学校)」について、信頼性・妥当性の検証を行い、アンケート活用のための『手引書』の作成・完成を目指しています。

渡邊研究員(朝倉第二小) & 岡林研究員(介良潮見台小)もグループです。

学校全体で「あったかアンケート(中学校)」を生かした個人・学級指導を行い、実践例を示し活用方法を探っています。



松下研究員(城北中)

「あったかアンケート(中学校)」の分析から学校全体の課題を捉え、具体的な取り組みを実践し生徒との信頼関係を強めています。



黒瀬研究員(西部中)

「あったかアンケート(中学校)」で実態と課題を把握、更に「あったかプログラム」を活用し「認め合い、高め合う関係」を築いています。



野中研究員(青柳中)

特別支援教育領域の発表

知的障害教育に携わる先生方に利用しやすい生活単元学習の実践事例集づくりを進めています。



谷研究員(鴨田小) & 合田研究員(青柳中)もグループです。

岡林研究員(市立養護学校)

障害児保育領域の発表



笹岡研究員(ひまわり園)

障害児や保護者が、安心して過ごせる場としてのひまわり園の役割と家庭への支援を実践しています。

学校事務領域の発表

学校事務の新体制に対応し、高知市全体の学校事務の均質化と教育効果のあがる学校事務を目指しています。



小松研究員(春野中) & 山下研究員(南海中)

外国語・外国語活動

※教科書移行措置に係る、「中学校2年・3年未習単語カード」を『高知市立学校教職員ポータルサイト』に配信しました。ダウンロードしてご活用ください。



小学校外国語活動での成果の特性を生かした中学校1年生の最入門期の指導のあり方や、基礎的・基本的な学力を確実に身に付けさせるための手立てについて検討し学習指導案を作成しています。



佃 研究員(新堀小) & 上岡 研究員(三里中) & 竹崎 研究員(旭中)

防災教育



山崎 研究員(三里小)

自主的に判断し行動できる子どもを育てるため、地域を巻き込んだ実践的な防災体制とカリキュラムの確立に取り組んでいます。

三浦 洋志 研究員(潮江中)もグループです。



柏井 研究員(第六小)

情報教育(ICTの活用)

学力調査の誤答や無答が多かった国算の領域で、ICT機器を使った効果的な授業実践をし、関心・意欲を高め、思考・判断・表現力を育成したいです。

電子黒板を使った授業を行うことにより、理解と基本事項の習得を促し、自信をもって自己表現できる生徒を育てたいです。



岡 研究員(旭中)

授業改善・国語

ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業を行い「わかる・できる・ともに学ぶ」小学校国語科の授業づくりに取り組んでいます。



宇田 研究員(小高坂小)



梅原 研究員(一宮小)

新しい地域教材の開発に向けて、聞き取り・資料収集を行っています。今後、指導案を作成し実践授業を行います。

カリキュラム作成に向け、実態把握のためのアンケートを作成・実施、そこから生徒の実態に即した教材を選定していきます。



土井 研究員(朝倉中)

上平田 研究員(神田小学校)
山崎 研究員(初月小学校)
高石 研究員(朝倉第二小)
掛水 研究員(横浜中)
も同じグループです。

今年度、27名の研究員の終了式(1年間の研究成果発表会)を2月8日(金)に行います。近づきましたら、各学校にご案内をさせていただきます。

研修便りへの感想

ありがとうございました!!



研修便りには、研修でのポイントがとてもわかりやすくまとめているので、読むことで研修の内容を再確認することができると感じました。

また受講者の感想では、同じことを目指して頑張っている人がいると勇気づけられたり、いろいろな感じ方をしている人がいると少し分かり合えた気持ちになりました。これからも、発行をよろしくおねがいします。

中学校 教諭 女性

便りNO.1の池知スーパーバイザーのお話から、思考言語の獲得のためには、操作活動の後、相互説明を設定するとよいということがわかった。時間の関係などから、相互説明を省いてしまうことが多いので、2学期以降は意識して継続的に取り入れようと思った。また、聞き手に緊張感を持たせて「聞きたい」と思えるような投げかけを工夫していきたいと思った。

小学校 教諭 女性



便りNO.3を読みました。教師の実践力をつけるためのポイントがまとめられていて、大変参考になりました。A4版にまとめあげるのは大変だと思いますが、読む方とすれば、A4版のまとめは、内容が凝縮されているのでありがたいです。

小学校 教諭 男性

ご意見・ご感想等を高知市教育研究所教職員研修班までお寄せください。